

# ライフサポート：はた

幹事会での「学習会」のご報告  
(皆さんの、ご参加をお待ちしています！)

N059 : 2020. 10. 10

四万十市中村大橋通 7 丁目 1-24  
連合高知西地協 TEL:34-9191  
発行責任者：事務局 伊達幸雄

色々な組織やクラブに参加している方も多いと思いますが、何か面白い話や、イベントの広報などがあればお知らせ下さい。皆さんからの、投稿をお待ちしています。

<7月4日(土)10:00~12:00>

「労福協幡多地区協議会・幡多ライフサポートセンター合同総会」

をコロナ対応で行いました。

7月4日10時40分から四万十市社会福祉センターで、3蜜を避ける形で通常の総会より参加人員を縮小し、来賓を含め40名で行いました。

総会には県労福協の折田会長も駆けつけていただき、新たな取り組みとして「フードバンクや子ども食堂」開設に向けての議論を進めているとのことでした。

労福協幡多地区協議会と幡多ライフサポートセンターの取り組みは、「高退連幡多地協や連合西地協」「ろうきん」や「ろうきん友の会」「全労済(こくみん共済)中村支所」などと一緒に活動しており、とりわけ退職者が中心となって活動しているのが現状ですが、引き続き高齢に負けずに出来るいっぱい運動を続けていくことを誓って総会を終了することが出来ました。

取り組みの主な活動は、毎週水曜日午前中の「何でも相談」、毎月1回の学習会や講演会、春秋2回のチャリティゴルフ大会と寄付、秋の釣り大会、秋のセラピーウォークなどで多くの皆さんが参加いただいております。幡多地域のみではあるが特徴ある取り組みとなっています。

尚、総会の前に行った広田一衆議院議員からは「国会報告と署名運動について」のお話があり、生々しい国会での攻防や特別給付金10万円のこと、コロナ対策などの話、野党統一の話がありました。また、国民の権利であり義務であるべき投票率が非常に少ない現状を打破するための署名運動を国会議員団として取り組むことになり、広田氏が事務局長として頑張る決意と要請がありました。

労福協幡多地区協議会 事務局長 松岡和男



<8月5日(水)10:00~10:40>

場所: 連合高知西地域協議会

講演: 「四万十市政報告」

講師: 四万十市議会議員 広瀬正明 さん

この人では  
ありません



広瀬市議は、37年間郵便局に勤務し、2017年3月に退職しましたが、この間の組合活動の中で「社会党との関わり」や「地域 共闘・解放運動」に取り組んできました。

そうした中、当時の行財政改革において「営林署・電電公社・郵便局の合理化」などがあり、政治、選挙の重要性を認識したこともあり、退職後の2018年4月に四万十市議会議員選挙に立候補し、皆さんからのご支援によって当選させていただきました。

現在、「地域の声・市民の声を市政に」をモットーに、地域の役に立ちながら、協力もしてもらえるよう課題に取り組んでいる。また、2018年6月議会から毎回「一般質問」や「議会ごとのチラシの作成配布(右上写真)」などに取り組んでいる。そして、「大川筋地区選出議員ではあるが、それ以外の地区についての質問や要望などについても、出来るだけ優先して取り組むことを心掛けている。」とのこと。

2018年6月議会一般質問では、「国道441号、市道勝間、手洗川線」「市民病院の24時間救急体制、熱中症対策」「小中学校の防災対策、四万十市所有の建物の長寿命化」「まちバス」等についての質問を始めとして、各議会で3~7項目について質問している。

<チラシについては、下記のような内容で配布しています。>

|   |                      |                                     |
|---|----------------------|-------------------------------------|
| <p>廣瀬正明後援会<br/>〒787-1220<br/>四万十市川窪3573<br/>☎090-4335-8531</p>  | <p>ひろせ<br/>正明 通信</p> | <p>2020年 夏号 No.9<br/>発行責任者 廣瀬正明</p> |
| <p><b>社会保険を考へる5</b></p> <p>介護の必要の方が感染症になつた時、受け入れられる医療機関は、稀多都に無いと聞いています。<br/>幸い今回の新型コロナウイルスによる介護の必要の方の感染症は、無かつたと思えますが、誰もが安心して暮らせる世の中を目指すには、すべての人が適切に医療を受けられる地域にしてゆかなければならないと考えます。<br/>介護付きの医療機関、介護付きの介護療養病棟の早急な新設が必要で。</p>   |                      |                                     |
| <p>梅雨も明け夏の日差しが焼けるような日が続きます。<br/>コロナ収束までは、まだまだ時間が掛かりそうです。暑い中で長時間マスクを着けたりしないよう熱中症対策も心掛けて下さい。<br/>四万十市には、文化複合施設・食肉センターの建設が計画されています。<br/>四万十市では、解決できない問題は、果の力を借りて計画的に取り組んでゆく必要があると思います。</p>   |                      |                                     |
| <p>四万十市令和2年度の主要事業<br/>住宅等対策・遊学所機能強化・移住対策、まちバス運行エリア拡大、不法投棄撤廃事業、犯罪防止対策、保育所遊学所空調設備整備、災害時医療体制整備など<br/>6月までの要項<br/>【遊学所機能強化について】<br/>四万十市には、現在も外出を控えている方が多くおられる。市民の我慢も長期間となり街の活性化もままならない。感染症のリスクを市として判断し、リスクが少なければ気を付けながら外出するよう進捗が出ないか?<br/>6月25日国の緊急事態宣言解除以降、防災無線等でも自衛隊ではなく、外出時の注意の発信を行っています。</p> |                      |                                     |
| <p>市民が健全な社会生活を営めるよう取り組んでゆく</p>  |                      |                                     |

|  |  |  |
|--|--|--|
| <p>【遊学所機能強化について】<br/>小規模校で行われている様式授業について、授業を行うことと遊学所に大きな部分があると聞いています。遊学所を取り戻すことには問題はないか?<br/>【2学年を一緒に教えること】<br/>2学年を一緒に教えることは教員にとって負担が大きいのではと承知している。<br/>【食肉センターの規模】<br/>拡大に伴って業務の調整が必要と聞いている。良いという事ではなく、加工食品の開発、後継者の育成等、四万十市の活性化につながる取り組みが出来ないか?<br/>【遊学所の誘致】<br/>遊学所の誘致は、遊学所だけでなく、後継者の育成、兼業・食肉・加工</p>  | <p>子ども達が自分の食べたい作物の成長を見られるように各保育所の近くで青野菜や米を使うように取り組めないか?<br/>【遊学所の近づく】<br/>遊学所、教室に限りがありません。食肉の安定した購入は困難と聞いている。<br/>【食肉センターの規模】<br/>拡大に伴って業務の調整が必要と聞いている。良いという事ではなく、加工食品の開発、後継者の育成等、四万十市の活性化につながる取り組みが出来ないか?<br/>【遊学所の誘致】<br/>遊学所の誘致は、遊学所だけでなく、後継者の育成、兼業・食肉・加工</p> | <p>販売の大型化を目標として取り組んでゆく。<br/>【遊学所の誘致について】<br/>老朽化で修繕が必要な建物が増えていくと聞いている。<br/>【遊学所の誘致について】<br/>老朽化で修繕が必要な建物が増えていくと聞いている。<br/>【遊学所の誘致について】<br/>老朽化で修繕が必要な建物が増えていくと聞いている。</p> |
| <p><b>私の行動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2月28日 3月議会開会日</li> <li>3月4日 ワイフ幹事会</li> <li>3月9日 3月議会一般質問</li> <li>3月10日 大川筋中学校卒業式</li> <li>3月16日 総務常任委員会</li> <li>3月18日 3月議会閉会日</li> <li>3月22日 川窪小学校卒業式</li> <li>3月24日 広報広聴委員会</li> <li>4月1日 ワイフ幹事会</li> <li>4月2日 金比羅さん</li> <li>4月10日 広報広聴委員会</li> <li>4月12日 川窪上水道組合総会</li> <li>5月8日 議会 全員協議会</li> <li>5月14日 議会 臨時議会</li> <li>5月25日 産業建設常任委員会</li> <li>5月26日 議会 会派代表者会</li> <li>6月7日 川窪地区 出役</li> <li>6月10日 学校内閣 懇談会</li> <li>6月15日 6月議会開会日</li> </ul> |  |  |

<9月2日(水)10:00~11:00>

場所:連合高知西地域協議会

講演:「高齢者支援と四万十市の  
老健施設について」

講師:四万十市高齢者支援課(土井さん)  
地域包括支援センター(芝さん)



介護保険などの制度については、これまでも四万十市の担当課にお願いして学習会を行って来ましたが、今回は制度とともにサービス内容や利用料金など、かなり詳しい内容の学習会となりました。

また、コロナの関係で少人数(幹事のみ)での実施となりましたが、出席者のほとんどが高齢で既に家族等が利用されている方もおいでになったためか、質問も多く出て20分も予定時間をオーバーしてしまいました。以下講演内容の一部をご報告いたします。

### <介護保険制度>

介護保険の制度は、下記の表のようになっており、費用の負担については「利用者が1割」「残りの9割を、公費(国、都道府県、市町村の税金)と被保険者が半々」となっており、医療保険制度と考え方はほぼ同じです。



## <介護保険施設の種別と市内の施設>

介護保険サービスが利用できる施設(四万十市の場合)は

### ○在宅サービス

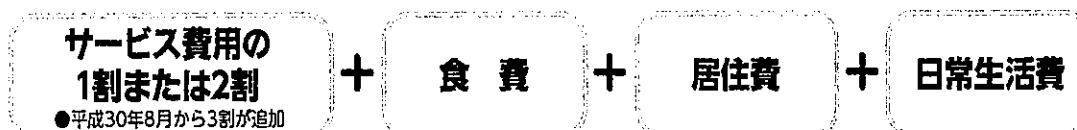
- 1、訪問介護(生活援助等8施設)
- 2、訪問入浴介護(2施設)
- 3、訪問介護(医療指導9施設)
- 4、訪問リハビリテーション(6施設)
- 5、通所リハビリテーション(5施設)
- 6、通所介護(デイサービス9施設)
- 7、通所介護(認知症対応型2施設)

### ○施設サービス

- 1、介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム4施設)
- 2、介護老人保健施設(3施設)
- 3、介護医療院(医学的管理3施設)
- 4、介護療養型医療施設(1施設)
- 5、特定施設入居者生活介護(4施設)
- 6、認知症対応型共同生活介護(11施設)

## <施設サービスの利用料金>

施設サービスの利用料については、原則的には下記のような内容ですが、低所得の方には食費と居住費について軽減措置があります。



■基準費用額：施設における居住費・食費の平均的な費用を勘案して定める額(1日あたり)  
利用者負担は施設と利用者間で契約により決められますが、基準となる額が定められています。

以上のような項目について大変詳しく説明していただき、実際に利用する場合、大変参考になる内容でした。

マスコミ等でも全国的な問題として取り上げられていましたが、施設職員の所得や労働環境面が大変厳しい状況にあるため、各施設ともスタッフの確保が困難な状況になっており、これらへの改善に向けた対応が今後求められることについて、参加者から多くの意見が出ました。

## ~~~~~お知らせ~~~~~

10月以降の学習会内容については下記のとおりですが、コロナ対応として原則20人以内で幹事中心に行っています。幹事以外の方でも内容に興味がある方は、西地協事務局までご連絡ください。出来るだけ出席できるよう調整させていただきます。

- 、10月7日：防災関連についての講演(四万十市の地震防災課)を予定。
- 、11月4日：電力の自由化に伴う現状について調査報告予定。
- 、12月2日：銀行業務の今後の変化について(ろうきん中村支店)。
- 、1月6日：確定申告について。

(コロナ禍で大変な状況ですが、早く終息することを願っています！)

